

# ○ ブランド力の向上

## 研究メンバー

所属	氏名
総務課	唐澤 剛
企画振興課	荻原 和也
子ども未来課	北原 裕也
産業振興課	柳澤 かおり
建設課	藤澤 達也
水道課	北原 崇志
学校教育課	菊池 美香

研究テーマ:ブランド力向上 (ブランド力=知名度・認知度)

第5次振興計画(箕輪チャレンジ)プロジェクト16  
「町民みんながセールスマン」箕輪町知名度向上チャレンジ

## 研究内容

◎目指す姿 ⇒ 箕輪町のブランド力(知名度・認知度)を向上させたい。



なぜ、ブランド力向上させたいのか

ブランド力が向上すれば、移住・定住促進、観光客の誘致、町内製造品の販売の拡大、町民の誇りの醸成等、さまざまなメリットが期待できる。

◎目指す姿を実現するためには・・・現状・課題の整理が必要！

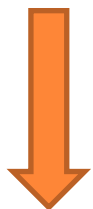


## そこで、現状・課題を整理

「箕輪町といえば」なんだろう？ 有名になれそうな資源は？

赤そば、もみじ、フェンシング、教育（ICT, 英語）、産業、自然、おいしい食べ物  
セーフコミュニティ などなど

◎この中で、全国と戦っていけそうなものは・・・フェンシング！！



## なぜ、フェンシングなのか

- ・「赤そば」「もみじ」のように季節・天候・地区に左右されない。
- ・県内では箕輪町が1番有名。
- ・フェンシング人気は徐々に高まっているが、力を入れている市町村はまだ少ない  
＝ライバルが少ない
- ・4年後に東京オリンピックが控えており、選手となる逸材がいる。

# ◇箕輪町 フェンシング◇



- 全国カデ・エペ選手権大会
- みのわもみじカップフェンシング大会
- 長野ジュニアフェンシングクラブ
- 長野県フェンシング協会

○第5次振興計画(箕輪チャレンジ)の位置づけを踏まえ、研究テーマについて

◆「目指す姿」「ありたい姿」を設定

～認知度アップに着目～

- ・認知度(ブランド総合研究所の2015調査結果)  
785位/1000市町村 → 500位/1000市町村
- ・アクセス数(箕輪町フェンシング)  
32,600件 → 50,000件

○「目指す姿」「ありたい姿」を実現するためには・・・

## ◆現状・課題の整理

- 競技人口が少ない。
- 用具にお金がかかる
- フェンシングを始めても続けていける環境がない、指導者が少ない。
  - ・中学は部活あり(10人ほど)
  - ・高校の部活は、進修高校と伊那北高校。上農業、赤穂、辰野では部活がないため、同好会を作っていたことがあった。
- 部活以外の練習場所が少ない。
  - ・長野ジュニアフェンシングクラブ
  - ・南箕輪ワクワククラブ

○現状・課題を踏まえ「目指す姿」「ありたい姿」を実現するための「政策」を提言

政策名『フェンシングで箕輪町を有名にしよう！』

- ①Sくん応援ストーリー
- ②フェンシングイベントの開催
- ③フェンシング教室

# 提案①

Sくん応援ストーリー



pixta.jp - 7041349



# Sくん プロフィール



- 箕輪町出身。
- 1997年生まれの19歳。
- 5歳からフェンシングをはじめ、中学2年より強化選手として上京。
- 2016年アンダー20ジュニア選手権で団体優勝。
- 箕輪町に帰省した時に食べる母親の手料理とソバが大好きな大学1年生。
- **オリンピック日本代表に選ばればメダルも夢ではない！！**

# 箕輪町で1番オリンピック出場が期待される逸材 「Sくん」に着目

広報「みのわの実」で  
毎月、Sくんの記事（近  
況、大会成績など）を掲  
載

『今月のSくん』

『箕輪町がSくんの  
スポンサーとなる』

S君オリンピック応援バス  
ツアーの開催

ストーリー

『応援スポンサーの募集』

町内企業にもSくん応援ス  
ポンサーを募る



# 期待できること

箕輪町の外では

Sくんが活躍すれば、  
箕輪町の知名度がアップ

《先進事例》

上松町の御嶽海



御嶽海をきっかけに、上松町の知名度は上昇

箕輪町の中では

「箕輪町といえばフェンシング」という図式が町民にとって、なじみのあるもの、共感できるものでなければ、真にフェンシングで箕輪町をPRすることはできない

- ・町民が一丸となって、地元出身の選手を応援することで、町民の高揚感が高まり、フェンシングファンが増加

- ・町民の意識が変わることで、フェンシング人口の増加

フェンシングが

マイナー種目 ⇒ メジャー種目

めぐりめぐって、将来のオリンピック選手が生まれるかも！

# 提案②

## フェンシングイベントの開催



# 現状・課題

---

中学校の部員が  
10人程度

体験したこと  
がない

ルールが  
わからない

関心  
が薄い

興味・関心が薄い...

フェンシングに関心をもってもらう  
ための、取り組みが必要！



# イベント開催の提案

興味をもってもらうために

フェンシング関係で知名度がある方を招いて、イベントを開催し、フェンシングに興味をもってもらう。

知名度がある方  
といえは？



オリンピック  
メダリスト！



北京オリンピックやロンドンオリンピックでメダルを獲得した、日本代表選手を招いてイベント実施！

# イベント内容

## ① 講演会 & トークセッション

フェンシングに出会ったきっかけや現役時代のエピソードなど、フェンシングの魅力を伝えて頂きます。

また、箕輪町に関係する選手（西藤選手など）や関係者とのトークセッションも！



## ② フェンシング体験会

オリンピックメダリストに指導していただきながら、実際にフェンシングを体験することで、フェンシングの魅力を感じてもらいます。



# 目指す姿の実現にむけて

## イベントを開催することで・・

### 町 外

- ・箕輪町はフェンシングが盛んであることを知ってもらう。フェンシングの話題があがるにつれ、町の認知度も向上！
- ⇒イベントに参加してもらう工夫が必要
  - ・SNSやチラシなどによるPR
  - ・イベントに絡めた、バスツアーの開催 など

### 町 内

- ・フェンシングについて関心をもってもらい、「箕輪町＝フェンシング」の認識を強くしてもらう。
- ・体験会を通じて、競技人口の増加につなげる。

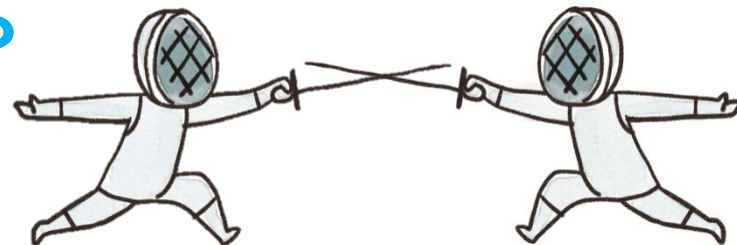


## 提案③

# フェンシング教室の開催



# フェンシング教室とは？



## 【子どもフェンシング教室】

- 保育園の行事としてフェンシング教室の開催
- おもちゃの剣などでフェンシングに触れ合う
- 小さいころからフェンシングに触れ、イメージ定着を図る

## 【独身男女のためのフェンシング教室（婚活イベント）】

- ハッピーサポートみのわの事業としてフェンシングによる交流を含めたイベントを開催する
- 町外へのPRと、町内若年層へのイメージ定着を狙いとする

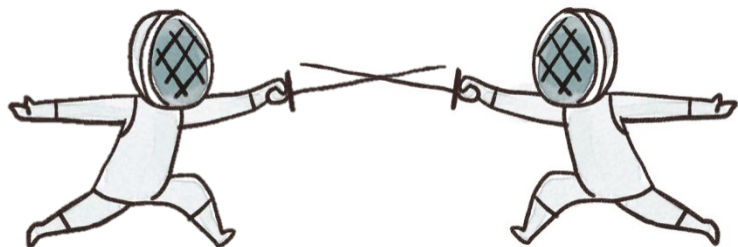
# フェンシング教室とは？

## 【親子フェンシング教室（ママのための）】

- 子育て講座などでフェンシング教室の開催
- 親子でフェンシングを通じて交流を深められる場、または日々のストレスの発散の場とする（普段育児で自分の時間が持てない親の為、託児にて親子別々の開催も検討）

## 【シニアフェンシング教室】

- 各公民館でフェンシング教室の開催
- 可能であればみのわ町健康ポイント事業にも絡める
- フェンシングで健康づくりという考え方をつくる





ご清聴ありがとうございました。

